目指せ！まちのセーフティステーション

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会
セーフティステーション活動推進委員会

ＳＳ活動通信　５月号

年間計画												
	4月	20歳未満者飲酒・喫煙防止	7月	20歳未満者飲酒・喫煙防止	10月	SS活動の再確認	1月	20歳未満者飲酒・喫煙防止
	5月	防犯対策・特殊詐欺防止	8月	青少年健全育成	11月	地域安全対策	2月	防犯対策・特殊詐欺防止
	6月	防犯対策・万引き防止	9月	防災・災害対策	12月	防犯対策・自主防犯	3月	地域安全対策

声かけしましょう！「特殊詐欺」ATM・メディア端末・プリペイドカード

行動のポイント

声かけして不審に思ったら処理を中止し警察へ相談しましょう
※未然防止できた場合も必ず警察へ連絡！　（１１０番 又は 警察相談専用電話＃９１１０）

◆高額の電子マネー（プリペイドカードなど）を購入されるお客さまへ
- 「パソコンがウイルスに感染し修理が必要」等の請求ではないですか？
- 「当選おめでとうございます」等と電話やメールで連絡が来ましたか？
- 「支払わないと裁判（法的手続き）になる」と言われていませんか？

※お客さまに「詐欺の可能性がある」とは伝えず「具体的な事例」を伝えることで詐欺被害を未然に防止している例が多数あります

◆携帯電話で通話しながらＡＴＭの操作をしているお客さまへ
- 医療費や税金の還付があると言われていませんか？

※同時に不審なクレーム電話が掛かってくる場合もあるので注意が必要です

◆メディア端末機をご利用のお客さまの様子を確認
- 高額なプリペイドカードの購入や繰り返しの購入
- 携帯電話で話しながらの端末の操作やプリペイドカードの購入

ご高齢の方だけでなく20代、30代位の方にも上記行動の際はご注意ください

お客さまから「プリペイドカード」 や「支払い方法」についてご質問いただいた際は特に注意が必要です。またSNS型投資詐欺の増加により、ATMから振り込みをしようとするお客様の増加が予見されます。ATM付近で不安そうなお客様を見かけた際はお声がけしましょう！

【*SS Topics*】 防犯（特殊詐欺）対策への取組み状況

チェーンを超えた合同防犯訓練を通じて、防犯体制の強化や特殊詐欺未然防止に取り組んでいます。SSアンケートでは「未然に防止した」と回答した15,382店舗の内、13,684店舗が声かけするきっかけとなった理由として「高額な電子マネー購入を不審に感じた」と回答しており、特殊詐欺やSNS投資詐欺の件数が増加しています。警察と連携して防犯訓練を積極的に実施しましょう！

←確認したらサインしましょう

発行：2026年4月

ＳＳ広場